

平成25年  
3月

第102号

三鷹市市民協働センター

# ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

開催しました

がんばる地域

応援プロジェクト

発表会・交流会

2月9日(土)開催 参加人数：80人

三鷹市ではコミュニティ創生の一環として、地域自治組織の課題解決への取り組みなどに対して助成金を交付する「がんばる地域応援プロジェクト」を今年度も実施し、その助成を受けた8団体と災害時要援護者支援事業に取り組む3団体の発表会、交流会を開催しました。

選考委員の名和田是彦法政大学教授、木村忠正東京大学教授にもご出席いただき、清原慶子三鷹市長の主催者あいさつの後、各団体が写真や資料を使って1年の活動の成果や課題などを発表しました。

団体の発表については、他の町会・自治会の取り組みが大変参考になったという声が多く聞かれ、そのあと行われたグループ・ディスカッション「うちの町会のいいところ（町会自慢）」では、話し合いの中で改めて自分たちの活動の意義を自覚できたという意見も出ました。参加者にとって、地域の課題を再認識し、得た情報を自分たちの地域の活動にどう活かすかを考えるための有意義な内容であったようです。

グループ・ディスカッションの後には、交流会を開催、NPO3団体（みたかみんなの広場・NPO法人シニアジョブクラブ・みんなのブックカフェ）のPRタイムが設けられ、皆さま熱心に耳を傾けていらっしゃいました。また軽食を取りながらの和やかな雰囲気の中、町会やNPO団体等の互いの情報交換など、積極的に交流が図られていました。

助成金交付団体  
発表会



交流会



グループ・ディスカッション  
「うちの町会のいいところ」



## 井の頭一丁目町会 空き家見守り事業

町会内の空き家を持ち主と契約し定期的に巡回し、不審者侵入などを未然に防ぎ、安全安心な地域をつくる。

空き家の見守り活動を行うことにより、シニア世代の活躍の場になるとともに、町会の担い手となる人財の発掘にもつながる。さらに、空き家の調査を通して地域住民同士の交流を活性化させ、「自分たちの街を自分たちで守る」という防犯意識の向上を図る。

■昭和49年設立 ■加入世帯：885 ■年会費：1,200円



## 新川五丁目2号棟自治会 世代間交流花クラブ

敷地内の集会所を拠点として、集合住宅1階部分にある三鷹市立新川保育園の園児と70歳以上独居者として、年3回花の寄せ植えを行う。独居者に園児との交流による生きがいを感じてもらおうとともに、園児たちに思いやりの心が宿ることを目的とする。

また、都合で参加できなかった者へ主催者が作品を届けることで、安否確認を行う。

■平成15年設立 ■加入世帯：113 ■年会費：24,000円（管理費込み）



## 牟礼西組町会 町の中の隠れ名人を探そう

昔ながらの竹ぼうきづくり名人、乗り物博士等のような「これだけは負けない、このような特技がある」といった町の隠れ名人を発掘し、データベース化するとともに、発表会、展示会、勉強会等を開催する。

この各種イベントを通じて、日頃、疎遠になりがちな住民同士の交流を広げ、地域での疎外感を解消するとともに、新しいコミュニケーションの充実を図る。

■昭和37年設立 ■加入世帯：684 ■年会費：1,200円



## ラトリエ吉祥寺管理組合 ラトリエ夏祭り2012

市内の国際基督教大学大道芸サークルや市立第六中学校吹奏部を招き、マンション敷地内の中庭を活用した夏祭りを開催する。管理組合による流しソメン、縁日、カレーパーティーなど老若男女問わず参加できるイベント等の実施。

閉鎖的な自治組織にオープンな風気を育むとともに、地域団体へ発表の場を提供し、地域社会への認知度の向上が図られ、両者がWin-Winの関係を持つ新しい地域交流モデルを創出する。

■平成14年設立 ■加入世帯：314 ■年会費：なし



## 井口協和会 地域による地域のための防災マップ作成&避難訓練！

井口協和会オリジナルの防災マップを作成し、会員及び他団体に配布し、最寄りの一時避難場所の認識を高めるとともに、地域住民へ安心・安堵感を与える。また、緊急災害発生時を想定した避難訓練を近隣の小学校体育館を利用し、三鷹消防署と連携して実施することで、顔の見える関係を構築し、災害発生時等においても、地域全域で対応し解決する力を培う。

■昭和25年設立 ■加入世帯：2,012 ■年会費：1,200円



## 井の頭玉川町会 災害時要援護者支援事業

【H22・23年度実施事業と同一内容】

井の頭玉川町会では、以前から災害時のネットワークづくりを構築するため、災害時要支援者を把握するとともに、防災対策マニュアルや災害時要援護者対応マニュアル(役員用)を作成してきた。

毎年参加している防災訓練時に、防災用ヘルメットや足腰の不自由な方のための車いすを使用し、より実践に近い訓練とする。

■昭和37年設立 ■加入世帯：480 ■年会費：600円、1,200円



## 禅林寺通り町会 町内花いっぱい運動

【H23年度実施事業と同一内容】

【特定非営利活動法人花と緑のまち三鷹創造協会との連携・協働事業】

昨年度に引き続き実施している町内一斉清掃活動と連動した花いっぱい運動による町内美化と住みよい住環境の確保および犯罪の抑止ならびに防火・防災対策の推進を更に継続して定着させていく。

■昭和57年設立 ■加入世帯：580 ■年会費：1,200円



## 下連雀若葉会

## WKB48 (わかばフォーティーエイト)

声かけ活動等といった地域の町会活動をより効果の高い活動とするため、町会のシンボルカラーである緑色の統一ユニフォームを作成・着用し、地域及び地域外に町会の連携をPRする。

町会活動を地域に周知するとともに、制服効果により、会員相互の連携や意識の向上が図られる。また、防犯・防災活動の推進につながり、町会活動を意識した安心の街づくりを行う。

■昭和32年設立 ■加入世帯：489 ■年会費：3,600円



### ◆----- 災害時要援護者支援事業 -----◆

## 新川五丁目2号棟自治会

## 災害時要援護者支援事業

東日本大震災を契機とした集合住宅内の防災に対する意識の高まりを受け、災害時要援護者の台帳を作成するとともに、要援護者と地域支援者の双方が参加する避難訓練を実施する。

当事業の実施により、居住者に対して安全・安心を与えるとともに、世代間交流が活発化し、災害時の速やかな支援につながる。また、参加することにより、参加意識の向上と地域への思いやり、絆が生まれる。

■平成15年設立 ■加入世帯：113 ■年会費：24,000円（管理費込み）



## 牟礼高山町会

## 災害時要援護者支援事業

災害時における町会内の要援護者の台帳を作成するとともに、要援護者の避難方法等を中心とした実践的な防災訓練を年1回実施する。

災害時における要援護者を把握し、災害発生時における要援護者への迅速な対応など、災害時援護体制を確立する。また、防災訓練を通じて、顔のみえる関係を構築し、地域コミュニティの活性化を図る。

■昭和52年設立 ■加入世帯：504 ■年会費：600円



## 東野会

## 災害時要援護者支援事業

災害時要援護者の台帳を作成するとともに、要援護者の可搬ポンプの操作方法を中心とした実践的な防災訓練を実施する。

災害時における要援護者を把握し、災害発生時における要援護者への迅速な対応など、災害時援護体制を確立する。また、町会役員、防災部員及び地域住民とのコミュニケーションを図り、顔の見える関係を構築する。

■昭和35年設立 ■加入世帯：342 ■年会費：2,400円



## 開催します



## 日米の子どもたちによる 国際交流絵画展

無料

4月1日(月)～21日(日)

2012年春、日本からの桜寄贈100周年を記念してワシントン桜祭り会場と三鷹会場で「日米の子どもたちによる国際交流絵画展」が開催されました。今年も三鷹市市民協働センターとMISHOP(公益財団法人三鷹国際交流協会)の2会場で、日本の小学生の描いた絵を、アメリカの子どもたちの絵や写真とともに展示します。

- ◆会場：三鷹市市民協働センター(三鷹市下連雀4-17-23)  
電話:0422-46-0048) 9時～21時(火曜日休館)  
MISHOP(三鷹市下連雀3-30-12)  
電話:0422-43-7812) 9時30分～17時(日曜日休館)
- ◆主催：友情の桜とカルミアの会 ◆共催：NPO法人みたか市民協働ネットワーク、公益財団法人三鷹国際交流協会

## シンポジウム

## ご近所大学 こんにちは!

無料

～市民と大学でできるまちづくり～ 3月10日(日)

市民と大学が連携・協働することによってできること(まちづくり)には、どのようなものがあるのかを展望します。

そのために、市内3大学(杏林大学、国際基督教大学、ルーテル学院大学)にお越しいただき、それぞれの大学における地域貢献や地域交流に関する取り組みについてお話しをお伺いし、ディスカッションするなかで、新たな取り組みを模索・創造していくためのきっかけづくりを目的としてシンポジウムを開催します。お気軽にご参加ください。

≪パネリスト≫★杏林大学 准教授 古本泰之さん★国際基督教大学 講師・コーディネーター 村上むつ子さん★ルーテル学院大学 専任講師 秋貞由美子さん

◆会場：三鷹市市民協働センター(三鷹市下連雀4-17-23)



# \*おやこでよって\* チョコっとあっぴる♪む



※時間は10:30～12:00

	月日	テーマ・内容	参加費	担当
①	3月4日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママの為のヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋
②	3月7日(木)	羊毛フェルト ～ママの手仕事 つるし雛～	1,500円	NPO法人子育てコンビニ
③	3月9日(土)	「ベビーサイン」でパパの子育て講座 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,500円 (パパ&ママ参加同額)	Mama & Baby
④	3月11日(月)	スリングなど抱っこ用品の選び方、使い方 ～知って整え、お産も産後も安心～	1,500円	はっぴいまむず
⑤	3月14日(木)	子どもを理解するための聞き方 ～笑顔コミュニケーション術～	1,000円	コミュニケーション・ファーム
⑥	3月16日(土)	ママのはたらくを考えよう ～ママの働くことについておしゃべりしませんか～	1,000円	NPO法人子育てコンビニ
⑦	3月21日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付き)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)
⑧	3月23日(土)	親子で楽しむ「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円(オイルシート付き パパ&ママ参加同額)	Mama & Baby
⑨	3月25日(月)	はじめてのベビーヨガ ～赤ちゃんにもママにもいいこといっぱい～	1,500円	花莉屋
⑩	3月28日(木)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手でコミュニケーション～	1,500円 (パパ&ママ参加同額)	Mama & Baby

【定員】10組(先着順)

※ただし①は9組、②⑩は8組、③⑧は6組

【対象】おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子  
及び妊娠中のお母さん

【会場・申込み・問合せ】三鷹市市民協働センター

☆全回、保育はありません。

☆お車でのご来場はご遠慮ください。

☆お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ  
お申込みは当センターへ

☆お菓子とお茶をご用意しています。



## 三鷹市市民協働センター登録団体の皆さまへ

～平成25年度の団体登録更新について～

平成24年度の団体登録の有効期限およびロッカー、レターケースの使用期限は平成25年3月31日です。

来年度の更新手続きは、「平成25年度三鷹市市民協働センター利用団体登録申請書」を各団体あてに送付しますので(平成25年3月1日発送)、詳細につきましては、同封の文書にてご確認ください。更新手続き締切は3月15日(金)までとさせていただきます。

なお、来年度更新されない団体は、3月末までにロッカー、レターケースの荷物の整理をお願いします。



### ■町会・自治会へ ニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただきます。組織単位でご連絡いただければお届けさせていただきます。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

### Editor's note.

編集後記: 四半世紀ぶりに会う友人と1週間後に食事をする事になりました。「ものずいおばさんになっているから…」と互いに牽制しつつ、体重20kg増で参加した数年前の同窓会の後悔が脳裏に甦っていました。さてこの1週間でどれだけ減量できるかなどとつい虚しいことを考えてしまい、直ちに通勤を可能な時は徒歩に切り替えましたが、今更の話です。そして再会の日(…「引き分け」でした、ホッ)、ブランクを感じないほど会話が弾みあつという間の1日でした。徒歩通勤は、この先の同窓会と健康のため継続予定です。

### ◆ニュースレター配布場所◆

るま・ばぐーず、一圓(ラーメン店)、グラナダ(レストラン)、きものサロンひさみね、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこうば、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日:平成25年3月1日

発行:三鷹市市民協働センター

(指定管理者:特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール:kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間:9:00am-9:30pm 受付時間:9:00am-9:00pm

休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)